

投書

高野連 来年の開催に全力を

今夏の全国高校野球選手権大会の中止が決まった。新型コロナウイルスの感染リスクをゼロにして開催することができないという判断だ。

高野連は国民に浸透しており、中止には多くのファンが落胆している。なにより、甲子園を目指してきた球児たちは、やるせない気持ちだ。

選手たちが集団で移動し、宿泊することになりリスクとされている。来年以降、開催にはこれらの課題を解決しておく必要がある。日本高校野球連盟は、環境整備に全力を尽くしてほしい。

会社員 久保田正明 46
(埼玉県深谷市)

気流

題字・角元正雄
イラスト・今尾謙三



折り

命日の献血 いつか

保寿士 早崎美樹子 46 (横浜市)
私の夫はある日突然、42歳の若さで心不全のため亡くなった。まだ幼い娘たちを、目に入れても痛くないというくらいかわいがっていた。娘たちも夫が大好きだった。そんな夫の命日は、「こどもの日」。

毎年ゴールデンウィークが近づくと、夫との楽しかった思い出がよみがえり、悲しみが一層深まる。そんなある時、ふと夫が献血に通っていたことを思い出し、数年前から命日には献血に行くようになった。何かが変わるわけではないが、ただ悲しんでいるよりも、夫に寄り添えるのではないかと思った。

残念ながら今年の命日は、自宅近くの献血ルームは閉鎖していた。こんな時だからしかたがない。七回忌はステイホームで、酒品を整理しながら夫に寄り添った。落ち込んだら、夫を思いながら献血に行こう。

無職 平泉 尚登 62
(北海道帯広市)
白血球からの復帰を目指して、白濁病との闘いは、それにしても過酷なことだ。五輪というひのき舞台で表彰台に上がることも夢さの二つなうが、白血球と闘う自分をさらけ出す池江選手は、「本場の強さ」を誇っていると思う。

池江選手の前向きな姿を見て、私も元気をもらった。新型コロナウイルスの影響で沈んだ気持ちでいる人たちにも希望を与えたはずだ。

ツシャーに耐えてきたと思うが、白濁病との闘いは、それにしても過酷なことだ。五輪というひのき舞台で表彰台に上がることも夢さの二つなうが、白血球と闘う自分をさらけ出す池江選手は、「本場の強さ」を誇っていると思う。



中山 智江 64
東京都小金井市

感染への危機意識 重要

介護福祉士 藤森 有一 56
(栃木県足利市)
私は有料老人ホームで介護福祉士をしているが、仕事を始める前の研修で、感染症対策の基本的な知識として「標準予防策」を学んだ。

簡単に言えば、手に触れる物や人の体液、排泄物などには感染の可能性がある。と考へ、手洗いや消毒の徹底、手袋やマスクの着用などを行うことだ。

この考え方がコロナウイルスの感染拡大を防ぐための基本だと思ふ。目に見えないウイルスだから、目に見えない感染のものは、全て感染していると考え、生活する。これからは、そのくらいの危機意識を持っていいのではないだろうか。

ねぎらいの言葉 励みに

パート 天沢 純子 51
(埼玉県和光市)
コールセンターで勤務しています。お客様から、「何度も電話しているのにつながらない」「業務連絡で電話が休館になり、中に入れなかった」といったお言葉をいただいています。

お客様からの電話を取りきれない状況にあり、申し訳なく思っています。お電話に乗ってくださるお客様に、「お電話ありがとうございます」とお返事をさせていただきます。

これほどうれしいことはありません。こうした言葉のおかげで、頑張ることができています。

給付金の寄付 拡大期待

主婦 山本 真弓 50
(山口県宇部市)
私は大切な友人が2人、先月、2人とLINEでやりとりするうち、新型コロナウイルス対策で国民一律給付される10万円の給付金になった。

時々寄付をしているフードバンクへの支援に今回も少しあてるともり、と伝えた。

それらの応援の気持ちをお返ししたい。使った給付金の一部が寄付される動きが広がっていくかもしれない。その先に、優しい社会が作られていけば、とてもうれしい。

よみうり時事山柳 片山一弘 選
2020.5.23

卓囲む首で巻の海開けぬ
眞言が明けて淋しい甲子園
ハッシュタグ政府を罵る言われても
家族以外唯一会うのはYouTube
欄外を避けたところをくぐりこめ
「コロナ集もせよ減らしてほしかった」
「お返事ありがとうございます」
「よみうり時事山柳」
「お返事ありがとうございます」

流山 鶴山
東京 大久坊
豊田 アサキ
伊勢崎 神坂 優正
阿 ゆずゆ2母
安藤 安藤 勝志

投書

健康のため少し我慢

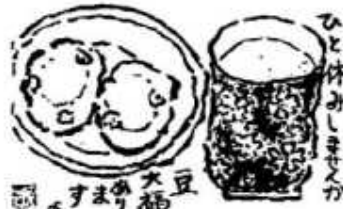
無糖 石塚 泰雄 75
(埼玉県久喜市)
75歳の今でも、おやつは時間を楽しく休ませるひとこと。ただ少しは我慢我慢する。まんじゅうやケーキの時、糖質を気にする妻が自分の一でいいと言っているので、本来一人一個のこよを二人で一個にして、残りをお腹が空くから。私はお菓子が好きなので、当然、丸々一個食べた。だから自分の健康にもつながらないと、じつと我慢させられた。
幼い頃は砂糖をひとさじ、小さくちぎった新聞紙に載せて与えられた。とてもうれしく、紙が破れるほどに食べた。戦後の食糧難の時代で、粟として苦心のおやつだったのだ。もっと欲しいと思ったことも、我慢させられた。
当時は食糧不足による我慢、現在は糖かな世で健康維持のための我慢。ともあれおやつは幸せな気分になれる大事なものである。

気流



題字・角元正雄
イラスト・今原雄三

日曜の広場



ひと休みしませんか

加藤 愛子 68
さいたま市

亡き母の親心

医療事務 池原 幸子 68
(埼玉県蕨市)
母は約4年前から施設にお世話になり、先月、95歳で皆に見守られながら旅立ちました。
施設に私が面会に行く時間は、ちょうどおやつが多かったの

でした。そのため、甘い物が大好きな母が自分のおやつを取り置いていて、私に「食べな、食べな」と何度も勧めてくれました。記憶が定かでなくとも子供に食べさせたいと思う親心を、ありがたいと感謝するとともに、切なく、悲しく、いとおもったのでした。
今は毎日おやつをお供えています。食べてくれているかしら。

雨(31日)

時計(6月7日)

オビニオン

在宅勤務(14日)

戸惑い、課題、メリット、仕事・生活の未来像まで、体験も交えてどうぞ。

結婚式(21日)

今後のテーマ *4日前必着

孫娘との楽しい時間

主婦 渡辺 郷子 56 (千葉県流山市)
時々、近くに住む息子夫婦宅の留守番を頼まれます。小学生の孫娘が帰ってくるのを待ち、おやつを食べさせ、習い事に送るためです。孫娘はもう3年生なのでしっかりと話してきて、世話というより普通に会話を楽しんでいます。先日、帰ってくるまで、自分でおやつの種類の大きな袋と、小さなお皿を用意してきました。
お皿に移して食べるとはお行儀がいいなと感心していたら、孫娘は、ばらばらと何粒か散らしたお皿を、とこそと私にくれて、自分は大袋から直接食べたいのでした。なんだかすっこ行きましたが、おかわりを頼み、楽しいおやつでした。

祖母のぬか漬け大好物

医師 永田 明弘 61
(東京都世田谷区)
両親は自宅で病院を営み、忙しく働いていた。なので小学生の私が学校から帰ると、祖母がぬか漬けを用意していた。スナック菓子などほとんどない時代で、当時の私は野菜が大嫌い。でもおばあちゃん子だった私は、洗いお茶と一緒に出されたキウイやダイコンのぬか漬けが、大好物になった。寒い日にあったで温まり、祖母に給食のメニューや休み時間の遊びなど学校のことを話しながら食べた味は、鮮明に覚えている。
今では自分で漬けたぬか漬けを食べる度、亡き祖母とのひとときを思い出す。

よみうり時事川柳

片山一弘選
2020.5.24
東 京 加 藤 旅 人
富 山 キ リ ン
京 都 白 瀬 美 智 男
東 京 銀 蔵
名 古 屋 朝 倉 誠 博
朝 倉 佐 伯 慎 一
ORコードからも「よみうり時事川柳」に投稿できます。

稼いで買う喜び

小学教諭 藤田 賢哉 23
(神奈川県鎌倉市)
幼い頃、我が家は、一個90円以下のお菓子しか買ってもらえなかった。何度か母親と「税抜き90円はためか」を交渉したが失敗。制限がない友達や、うらやましかった。
その後、大学生になり、アルバイトをしてお金を手にした時、ふと入った店でお菓子を買ってしまった。子供の頃は絶対に買ってもらえなかった200円くらいのお菓子だった。
「前はみんなの食べられなかったなあ」と笑ってしまった。値段以上に、自分で稼いだお金で買った喜びの方が大きかった。

兄姉とわけあい真剣に

会社員 岩原 友枝 57
(岩手県花巻市)
8歳の時に父が亡くなった。母が働き詰めであった我が家のおやつは、野菜農家なので、採れたキウイ、トマト、スイカ、イチジク、柿などだった。
年に数回、スナック菓子が置いてある日があった。

お隣からケーキ

パート 安藤 知明 78
(大阪府富田市中)
ロンドンで暮らしていた時、隣のおばさんは「ケーキ・イス・マイライフ」という本を、ケーキ作りが得意だった。寒く代々伝わるレシピとかで、興味があった。味わいがあり、毎週のようにケーキ好きになった。

コロナ禍 少子化対策を

公務員 三上 舞治 46 (埼玉県川口市)
 コロナ禍で、不妊治療の延期、推奨や、里帰り出産の受け入れ拒否、子育て支援施設の閉鎖など、出産・子育て環境は著しく悪化している。早急に、これから出産を希望している人々のための対策を立てるべきだ。

平成時代は少子化は加速した。国は民間企業に育児休業制度の整備を求め、男性の育児推進へ法改正もした。他にも幼児

公務員 三上 舞治 46 教育・保育無償化にも取り組んでいる。だが、昨年も出生数は約86万人と過去最少だった。緊急経済対策で、国民一人あたり一律10万円給付するため、約12兆円が投入されている。日本社会のためにも、少子化対策や子育て支援に、今更そっと力を入れるべきではないか。

政治家の目標には、大局観を持って、子育て世代が、未来に希望を持てるような予算配分を考えていただきたい。

大田 俊紹 78
宮城県白石市

氣流

題字・角元正樹
イラスト・今藤雄三



折戸

「ゴルゴ13」休載 残念

無職 木村 正昭 76

(岡山県倉敷市)

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、小学館の漫画雑誌「ビッグコミック」に連載中の人気漫画「ゴルゴ13」が25日発売号から、新作を休載することになった。新作の中断は1968年の連載開始以来、初めてだという。

「ゴルゴ13」はさいとう・たかをさんを中心とする10人以上のスタッフで制作しているそうで、長時間にわたって密集する環境を「3密」と判断したという。25日発売号からは、旧作を掲載するそうだ。

この作品は、超A級のスパイパー、デューク東郷が主人公で、単行本の総発行部数が2億部を突破している不朽の名作だ。新作の休載は残念だが、デューク東郷の新しい活躍を雑誌上で見るができる日を楽しみにしている。



大田 俊紹 78
宮城県白石市

道端に咲く根性の花

パート 茂木 慶夫 63

(横浜市)

散歩絡りの道端で、ペチuniaが一輪、咲いていて、目を引かれた。青文10巻にも描かれたいっばけな体に、大分な紅色の花を見事に咲かせているのだ。高台に構えるお宅の庭先に置かれた鉢植えから、ペチuniaの種子が道に吹散れ落ちたのだろうか。種子unia一

学校の動物飼育見直して

主婦 石井 美奈子 60 (東京都足立区)

自宅でウサギを飼っている。ウサギは温度の変化に弱く、餌も栄養の偏りがないように気を付けたいといけない。片手で飼える動物ではないと思っている。小学校などで飼われているウサギの環境は劣悪なケースが目立つ。夏の酷暑でも、冬の夜の氷点下でも、屋外の飼育小屋の中に入れてある。さらに餌が動物飼育を免歴すべきだ。

長井選者 お疲れさまでした

主婦 加藤 佐志能 82 (茨城県石岡市)

「川柳 うたた寝帳」(4月26日)を読み、「えっ」と目が点になった。長井好弘氏がよみうり時事川柳の選者をお辞めになるという内容だった。長井氏の的確なコメントで、いつも楽しめる川柳へのコメントで、いつも楽しんでいた。実は20年ほど前に一度、長井氏の講演をお聞きしたことがある。ソフトな語り口で、10代から後述に親しみ寄席通いをした経験を感じさせたエピソードを交え、話されていた。本当に楽しかった。また、どこかで長井氏の愉快な話を聞きたい。

よみうり時事川柳

片山一弘選

麻雀をするなら今はオンライン
つづく人と見る目が無い政府
検察と記者の間合いも問われそう
チャレンジもさせてもらえず夏終わる
列島に一斉に来た新型コロナ
思いのこり中止延期は救済の外

もはやコロナは無敵なのは
* 令和2年5月25日
よみうり時事川柳
に投稿できます。

取手 こじやつぱ
相模原 三浦 健
東京 後藤 克好
周南 松岡 哲彦
下妻 秋葉 海山
横浜 三 志

投書

宅配 距離に心配り

パート 田島由美子 36 (埼玉県鶴ヶ島市)

宅配便の会社で働いているが、配達先でお客さんに荷物を届けてもらうとして「5分置きで」と言われることがある。ほかの人との距離をとる「ソーシャル・ディスタンス」を稀かすものと受け止められたのかもしれない。飛沫感染、接触感染の予防を第一に、配達員も「新しい生活様式」をしっかり身につけなければと思う。お客さんそれぞれ距離感を考え、お互いが気持ちよく荷物をやり取りできるやり方を探っていきたい、それを多くの方に知ってもらいたい。

パート 茂木 慶夫 63 (横浜市) を落とした親ペチuniaの根性というが、子孫繁栄を目標す執念のようなものを感した。アスファルトとコンクリートの道端に、あまり土がないような場所にもかかわらず、花を咲かせた子ペチuniaの生命力に魅せられた。

長井選者 お疲れさまでした

主婦 加藤 佐志能 82 (茨城県石岡市)

「川柳 うたた寝帳」(4月26日)を読み、「えっ」と目が点になった。長井好弘氏がよみうり時事川柳の選者をお辞めになるという内容だった。長井氏の的確なコメントで、いつも楽しめる川柳へのコメントで、いつも楽しんでいた。実は20年ほど前に一度、長井氏の講演をお聞きしたことがある。ソフトな語り口で、10代から後述に親しみ寄席通いをした経験を感じさせたエピソードを交え、話されていた。本当に楽しかった。また、どこかで長井氏の愉快な話を聞きたい。

投書

気流

読者・角元正博
イラスト・今尾三三



折り

図書館にも電子書籍

無職 中原 保 72
(福岡県みやこ町)

私は車椅子で生活している。町の図書館をよく利用しているが、新型コロナウイルス対策で休館になってしまった。困ったと思っていると、最近では電子書籍の貸し出しサービスを行っている図書館が、全国にかなりあることがわかった。

電子書籍の貸し出しは24時間いつでも可能で、貸出期間が過ぎれば自動的に返却されるとい

う。図書館に向く必要もないので、高齢化が進むなか、このサービスの需要は高まるのではないだろうかと。近頃は、高齢者でもパソコンやスマートフォン、タブレット端末を利用している人は多いからだ。

私の町の図書館では、残念ながらまだ電子書籍の貸し出しは行われていないが、多くの図書館でぜひ導入してほしい。高齢者だけでなく、障害のある人たちにも、利便性が高いと思う。

免許返納楽しいバス生活

主婦 堤 詔子 76 (茨城県土浦市)

運転免許証を返納し、市内を循環しているコミュニティバスの常連になった。本数が少ないから、停留所で長時間待つこともある。しかし、免許返納に悔いはない。今までの生活パターンでは出会えなかった人々とバスの中で会えるからだ。初めて会う人々と会話し、時事放談につながることもある。マスクをしていても、お互い笑顔になっているのが分かる。

約23年間、ボランティア活動をしてきたが、私の特技は、知らない人にも躊躇なく話しかけられることだ。

新聞コラム書き写し20年

前営業 佐々木康公 77 (秋田市)

毎朝、本紙「編集手帳」など新聞のコラムを書き写している。業務用ボールペンを一年で約600円分、紙は広告のチラシの面紙を使う。わずかな費用で学べるのは、とてもうれしい。書き始めたのは50代も終わる頃。振り返れば、約20年近く続いている。新聞は私にとって学びの先生で、感謝するばかりである。

知らないことを学ぶ喜びから、毎朝、朝刊を見るのが楽しみで仕方ない。これからも、新聞から多くのことを教えてもらい、学びたいと思う。

自粛 体調気になり疲れる

中学生 小野 裕史 14
(東京都町田市)

私は新型コロナウイルスによる活動自粛中、体調を意欲し過ぎています。少しでも思が苦し

いと感じたら「コロナかも」と思い、少しだるかったら「コロナかも」と思ってしまうのです。以前ならこの程度の体調の変化は気にしませんでした。です

が自分のことを考える時間が増え、少しの体調の変化をすごく気にするようになりました。よいことでもありますが、しょっちゅうコロナかもと思っていると、とても疲れます。だから早く終わってほしいと毎日思っています。

桜 ゆっくり見たい

小学生 豊巻 農 11
(岩手県北上市)

休日の朝、お父さんと桜の名所・慶勝地にサイクリングに出かけました。新型コロナウイルスの影響で駐車場が閉鎖されていたこともあり、桜園の桜は遅くからながめるだけにとどめました。

おじいちゃんからもらった自転車に乗りました。少しきんちょうしましたが、楽しく乗れました。桜をながめたあと、また自宅を目指して自転車をこぎました。来年こそは桜並木をゆっくり歩いてお花見したいです。



吉田 智夢 7
千葉県船橋市

野球の前 神社に一礼

小学生 福岡 悠斗 11
(兵庫県姫路市)

体校になってから毎朝、野球の練習をしている。家から走り、神社の前で一礼してからグラウンドに行く。一礼のきっかけは

友だちの一言だ。友だち数人で神社に遊びに行ったとき、1人が「おい並べ! あいさつするぞ」と言った。「だれに?」と聞くと「そりゃ神さまだろ」と言う。最初は少しははかしくて、とまどいもあったけど、気持ちのよいあいさつができるようになった。

電車で親切心がける

大学生 深谷 京香 22
(東京都三鷹市)

ふと中学生の時のことを思い出した。通勤電車で立っていた

私は後ろから押され、重い学生カバンが、目の前に座っていた年配男性の膝にのっかりそうになってしまった。男性がじろろとこちらを見たので、怒られると身構えたが、男性はハンカチを膝に広げて「カバンをのせて

いいよ」と言ってくれました。腕が限界の私は、お言葉に甘えさせていただいたのだった。新型コロナウイルスで世の中の雰囲気合いの大切さを改めてかみしめ、自分も心がけていきたい。

*「U-25」では若い人の声を紹介します。原稿とイラストをお寄せください。

よみぐり時事川柳

片山一弘選

リーマン級死語に迫りやろコロナ級
熊谷 拓植 宏之
解除より前倒しに欲しいスピード感
吉倉 鮎木 雄二
そのうちにアマビエ神社建立し
垣田 竹内田三子
品の欠片もないコロナエンブレム
新屋 眞 悦
店前の赤提灯を手に変え
東京 岩立 安臣
帰マツクの前Ubeエたちが密となり
東京 高橋 健二

数倍に増えた感あり、ウーバーの自走車たち。
O.P.O.T.からも「よみぐり時事川柳」の投稿ができます。

2020.5.26

投書

大学閉鎖 自分なりに学ぶ時

大学生 鈴木 朋子 18
(神奈川県鎌倉市)

この春から通うはずだった大学は構内が立ち入り禁止で、授業はオンラインで行われている。

戦争が一度もなかった平成時代に生まれた私にとって、時代が動いているのを初めて肌で感じる毎日だ。東日本大震災の時も小学生だったのでさほど切迫感はなかった。

配属された授業の中で、ある先生が話してくれたこ

とが心に残った。「もう50年以上前、同じように校舎が封鎖されたことがあった。学生運動が盛んだった時だ」と、通解とは違う大学生活にもかかわらず、図書館で本を読むとして、自ら学び知識を得た学生がいたことだった。

通常の対面授業が待たえない。だが今は、私も読書など自分なりにできる方法で勉強し、未来の糧にできるような経験を積んでいきたい。

終息はまだ第2波に備えて

内科医 末丸 大悟 37
(前橋市)

相模の終じ手などを面白く紹介する「初っ切り」を眺めていた力士の勝武士さんが、新型コロナウイルスに感染して亡くなった。28歳という若さだった。死後、受け入れ先の医療機関が見つからなかったという。こうした事態を防ぐためにも、地域に根ざした医療機関が連携し、感染指定病院以外の病棟を増やす必要がある。

緊急事態宣言は解除されたが、感染が終息したわけではない。第2波、第3波で医療体制が崩壊する可能性があることを忘れず、準備を進めるべきだ。

よみうり時事川柳

おおもむけは飛沫の飛ぶ全人代
シェアハウス 遠慮分がなくなる感
オオサカはオオミさんだけ好願気
高ビーンで進歩市民も胸を撫で
第二波に備えて待つオオベマスク
陽バンドラの罪開けて待つ2週間

片山 弘道
流山 龍猫山
越谷 甘利生人
我孫子 大野 高志
太田 小栗 心声
山武 中水 雄士
鶴岡 ゆずゆり号

首都圏も「わいわ活動へ」
* ORコードからも
希望も広がりますよ。また、
「よみうり時事川柳」
投稿できます。

SNSでの中傷なくなつて

会社員 安田 繪美 28
(千葉県松戸市)

コロナ禍でも、SNSなどのおかげで、簡単に「ミニニケーション」がとれる。だが、そうした利点だけでなく、今回のような虚言を出演者だった。死亡の経緯はわかっていないが、自殺を願ったとみられている。

SNSは、生身の人間ではなくスマホと対面しているため、人の気持ちがわからなくなってしまうのか。彼女のご冥福をお祈りする。今回のことをきっかけに、SNSから誹謗中傷がなくなることを切に願う。

気流



頭子・貞元正雄
イラスト・今尾三三

亡き次男思い、毎年寄付

会社員 吉野 圭子 58
(千葉県船橋市)

新型コロナウイルスの影響で、4月に予定していたあしなが育英会の街頭募金が取りやめになった。

事故や病気で親を失った子どもたちを継続して支援する「あしながさん」は近年、高齢化によって減少している。一方、奨学金の希望者は、2018年度に給付型奨学金制度が始まったことで増加しており、街頭募金の中止は、資金不足に追い打ちをかけるかもしれない。

私の次男は、中学生の時に亡くなった。次男のための学費は、払いたくても払えなくなった。その代わりに微々たる金額だが、次男が亡くなった5月に毎年、寄付するようになっている。

将来ある子どもたちが未来を描けるよう、皆様力を少しずつ貸してほしい。

入学時期 地方事情も考えて

無職 柏谷 照男 87
(茨城県日立市)

入学・始業の時期を9月にする議論がなされているが、日本の気候を考えると、難しいのではないかと、子どもの頃暮らした備前では、秋が深まる2日が遅れるのが早く、冬の寒さも厳しかった。入学間もない小学1年生にとっ

て、通学するのは大変なことだ。春は草木が芽吹き、動物が巣立つ季節だ。4月入学は、こうした日本の風土とも調和していると思つて、中央の意見だけではなく、もっと地方の事情にも配慮し、より良い制度になるよう幅広く議論をしてほしい。



木村 聖子 64 茨城県取手市

ネットでの態度 改めたい

大学生 栗袋 雄 18
(横浜市)

人気番組に出演していたプロレスラーの女性が死去したと報じられた。SNSで誹謗中傷を受けていたようだ。番組を見ていたので、ショックを受けた。多くの人が悲しみの声を上げ、人を傷つけることはやめなさいと発言していた。私もこうした主張に共感する。

一方で思ったことがある。悲惨な事象となる前に、心ない発言を防ぐ手立てはなかったのだろうか。私自身、他人のSNSにひどい書き込みがあつても、見て見ぬふりをしてきた。そうした態度を改める必要があると感じた。

投書

リハビリ自粛 生活に支障

作樂療法士 丸藤 京子 52
(東京都立川市)

リハビリの専門職です。勤め先のケアでも、休まれる利用者が多いです。リハビリは命に直結しないという考えで、利用を自粛されている方がいるのでは、と心配しています。

新型コロナウイルスの感染を恐れることは大切です。でも、リハビリの機会を奪られないと、運動機能が衰えてしまう方もいます。その結果、日常生活に支障をきたすケースもあります。リハビリの継続の有無は、医師やケアマネジャーと相談してから判断するよう心掛けてください。

気流

題字・角元正樹
イラスト・今尾康三



折り

学校再開 遅れ取り戻す

特別支援学校生 早坂 晋人 16 (山形市)

特別支援学校の高等部に通っています。新型コロナウイルスによる休校で、学校で学べない日々が続き不安でした。

私たちは、卒業後に社会で働くための知識を学んでいます。職業科の授業を受け、校外の事業所などで実習をしています。昨年、自動車の部品工場で機械の操作を学び、果樹園で箱作りをしました。そうした経験を通し、仕事の大変さを学びました。また、学校では友達がたくさんできました。どうすれば相手を怒らせないように話すか、会話の仕方を学んでいます。中学部の際は人間関係のトラブルが多く、ケンカもしました。学校で新しい体験をし、社会で働くために必要な人間関係を学びたいのです。今週、学校が再開されました。遅れた分を取り戻せるように頑張りたいです。

訪問歯科診療 出来る限り続ける

歯科衛生士 富岡 恵子 68
(神奈川県葉山町)

訪問歯科診療を担当している。歯科治療や口腔ケアは患者の口元近くのため、飛沫を浴びやすい。歯科スタッフの新型コロナウイルス感染も全国で確認されている。

友人や知人からは、「危険な仕事のように感じたら大丈夫か? 辞め時なのでは」といった電話がかかってくる。その度に、「終末期の患者さんの口腔ケアや歯添いたい」と強く思っている。

先日、老人ホームの患者さんが、過去されたと連絡が入った。生前、乾燥した口内を潤らせた。唇にジェルを塗った時の患者さんの穏やかな表情を思い出した。出来るだけ患者さんに寄り添いたいと思う。



佐藤 豊成 69
福島県いわき市

家族全員で食卓 幸せ

大学生 小勝真悠子 18
(東京都八王子市)

大学に入学し、オンライン授業が始まりました。個別の授業が通じず、わからないパソコンを通しての失敗は色々あります。消費モラルに自覚が、自分の生活費が入ってしまったり、パジャマの時にカメラ機能オンにするよう要求されて、慌てて消すようになりました。裏切して朝

食を食べながら授業を受けることもありません。不慣れたことばかりです。小さな幸せもあります。親の出張や宴会がなくなくなり、家族全員で食卓を囲むようになりました。思い描いていた大学生活とはかけ離れています。でも、不慣ればかりを乗り越え、良い経験にもなったと思えて頑張ります。

高3 球児 神宮の舞台を

大学教員 葉間 吉夫 53
(仙台市)

春の選抜大会に続き、今夏の全国高校野球選手権大会が中止になった。春夏の甲子園がなくなったことは残念ではない。球児、特に今年が最後となる3年生はさぞ無念だろう。

そこで、秋に行われる明治神宮大会の規定を参照し、3年生の出場を特別で認めてはどうか。出場校枠も増やし、出場する球児が出られるようにしてほしい。球児たちのこれまでの努力が報われる場をつくるべきだ。神宮球場で繰り広げられる感動と勇気のドラマが見たい。

鉄道事故追悼 来年は現地で

自由業 木崎 敏博 74
(京都府福知山市)

1001年5月14日に起きた福知山駅鉄道事故から29年となりました。今年5月の法要は新型コロナウイルスのため、遺族の方々の参列がないまま営まれた、との記事を見ました。

実はあの日、私は滋賀県信楽町(現・甲賀市)で開かれた陶器イベントのため、現地を訪れる予定でした。事故を起こすことになる時、開行の列車に乗る計画を立てています。

て、車両最前列で、趣味にしているカメラでたくさん撮影するつもりでした。しかし、当日は急用ができて取りやめたのです。後でテレビのニュースを見て、びっくりしました。あの列車に乗っていたかも知れないと怖くなりました。

事故後、何度か現地を訪れ、手を合わせました。事故から30年となる来年は、発生した5月14日に現地を訪れ、合掌したいと考えています。

よみうり時事川柳

片山一弘選

2020.5.26

香煙を丸ごと履くマスクが出
近頃は存立立って少女隊
結局は余人をもって代えられる
自衛明けマスクで履き二重顎
あつ森に孫悟空た頃コロナ明け
日本モデル勝ちに不思議の勝ちあり 朝 藤 佐伯 慎一

負けに不思議の負けなし、
やるべきことは続けよう。

〇Rコードからも
「よみうり時事川柳」
に投稿できます。